

競技注意事項

1 規則について

本競技会は2018年度日本陸上競技連盟規則並びに本競技会要項及び競技注意事項によって実施する。

2 競技者受付と競技者インフォメーション(TIC)について

- ① 競技会に対する問い合わせ及び申し出の窓口として、競技者インフォメーション(TIC)を設置する。設置場所は、第1日(上柚木競技場)・第2日(夢の島競技場)ともに競技場エントランスとする。
- ② 競技者受付は競技者インフォメーション(TIC)にておこなう。その際、ナンバーカードとともにプログラムを配付する。
- ③ プログラムに訂正箇所(氏名、フリガナ、学年、所属等)のある場合には、遅くとも出場する競技の90分前までに競技者インフォメーション(TIC)に申し出ること。正式結果発表後の訂正(賞状及び記録証の訂正を含む)には、一切応じない。
- ④ プログラムは、残部がある場合に限り、9時30分より競技者インフォメーション(TIC)にて500円で販売する。
- ⑤ 記録証は競技者インフォメーション(TIC)で発行する。希望者は1部につき300円を添えて、第1日は15時30分まで、第2日は14時10分までに申し出ること。

3 ナンバーカードについて

- ① ナンバーカードは主催者が用意する。
- ② ナンバーカードは配付されたままの大きさで、胸・背の四隅をしっかりと止めること。跳躍競技に出場する選手は胸・背のどちらか片方だけでもよい(その場合、胸部が望ましい)。
- ③ トラック競技に出場する競技者は、腰ナンバー標識をランニングパンツの右側上部、やや後ろに付けること。なお、腰ナンバー標識は競技終了の都度、速やかに外しフィニッシュ付近で競技役員に返却すること。

4 練習について

- ① 第2日(夢の島競技場)のトラック競技の練習は10時05分から11時50分までを除いて、競技役員の指示に従ってバックストレートでおこなうことができる。但し、スターティングブロックが設置されるレーンに注意すること。
- ② 第2日(夢の島競技場)のスタートの練習については、以下のとおりとする。(スターティングブロックを設置する。)

時間	設置レーン	場所
8:20 ~ 9:20	第1レーン~第4レーン	ホームストレート
9:20 ~ 10:05	第5レーン~第8レーン	バックストレート
11:50 ~ 13:35	第5レーン~第8レーン	バックストレート

- ③ 第2日(夢の島競技場)のハードルの練習については、以下の通りとする。

時間	種別	設置レーン	場所
8:20 ~ 9:20	女子 B 100mH	第6レーン	ホームストレート
	男子 B 110mH	第7レーン	
	男子 A 110mJH	第8レーン	
11:50 ~ 12:30	女子 B 100mH	第3レーン	
	女子 A 100mYH	第4レーン	
	男子 B 100mH	第5レーン	
	男子 A 110mJH	第6レーン	

- ④ フィールド競技の練習は競技開始前に各競技実施場所で競技役員の指示に従っておこなうこと。

5 招集について

- ① 第1日（上柚木競技場）の競技者招集は、競技実施場所にておこなう。
- ② 第2日（夢の島競技場）の競技者招集は、100mスタート後付近に設置する招集所でおこなう。
- ③ 代理人が点呼を受けることは認めない。
- ④ 各種目の招集開始・完了時刻は、競技日程に記載する。なお、招集完了時刻に遅れた者は、競技に参加しないものとみなす。
- ⑤ 予選をおこなうトラック競技への欠場を決めた場合には、その旨を速やかに招集所に申し出ること。かかる手続きのための書面を招集所に用意する。

6 競技について

- ① 本競技場は全天候舗装のため、スパイクの長さは9mm以下とする。ただし、走高跳・ジャベリックスローは12mm以下とする。
- ② トラック競技の走路順・フィールド競技の試技順はプログラム記載順とする。
- ③ トラック競技の予選において、招集完了時刻をもって出場者が9名未満となった場合には予選はおこなわず、改めて番組編成をおこない競技日程に決勝として記載された時刻に決勝をおこなう。その際には所定の時刻に改めて招集を受けること。
- ④ トラック競技は全て、写真判定システムによる全自動計時（電気計時）でおこなう。
- ⑤ 200mまでのトラック競技で欠場者があるときは、そのレーンをあける。
- ⑥ 200mまでのトラック競技では、競技者の安全のためフィニッシュライン通過後も自分のレーンを走ること。
- ⑦ 女子C800mのスタートはセパレートでおこなうこととし、競技者はプログラム記載順に内側からレーンに入る。このとき、招集完了時刻をもって出場者が9名の場合には第8レーンに2名が入る。出場者が8名以下となった場合は内側のレーンから詰めて1名ずつ入る。なお、腰ナンバー標識はプログラムに記載された番号を着用すること。（実際に入るレーン番号とは異なることがある。）
- ⑧ 競技及び練習で使用する用器具は競技場備え付けのものに限る。
- ⑨ ハードルは次の規格でおこなう。

区分	ハードル間	高さ	区分	ハードル間	高さ
男子 A 110mJH	9.14m	0.991m	女子 A 100mYH	8.50m	0.762m
男子 B 110mH	9.14m	0.914m	女子 B 100mH	8.00m	0.762m

- ⑩ 投てき用器具の重量は次の通りとする。

区分	種目	重量	区分	種目	重量
男子 A	砲丸投	5.000kg	女子 A	砲丸投	4.000kg
男子 B	砲丸投	4.000kg	女子 B	砲丸投	2.721kg
男子 ABC 共通	円盤投	1.500kg	女子 ABC 共通	円盤投	1.000kg

- ⑪ 走高跳のバーの上げ方は次の通りとする。なお審判長の判断により変更することがある。

区分	練習	1	2	3	4	5	
男子 A	1m60 1m73	1m65	1m70	1m73	1m76	1m79	以後最後の1人になるまで3cm刻みとする。
女子 A	1m40 1m54	1m45	1m50	1m54	1m57	1m60	以後最後の1人になるまで3cm刻みとする。

- ⑫ 走幅跳の競技実施場所は、ホームスタンド側のピットをAピットとし、トラック側のピットをBピットとする。
- ⑬ ジャベリックスローの競技実施場所は、当日のグランドコンディションを考慮して決定する。

- ⑭ ジャベリックスローに適用される競技規則は、やり投の競技規則に準ずる。例えば、投げ方に関しては競技規則第193条第1項(a)を次のように読み替える。

ジャベリックは片手で胴体の部分を握らなければならない。ジャベリックは肩または投げ方の腕の上で投げなければならない。振りまわしたりして投げてはならない。上記以外の投げ方は認められない。

- ⑮ グラウンド内(スタンド下ダッグアウトを含む)は、原則として全て競技区域とする。但し、第1曲走路からバックストレートを経て第2曲走路までのトラックの外側はセーフティコーンで区画し、その外側をコーチ席とする。従って、コーチ席を除くグラウンド内(スタンド下ダッグアウトを含む)からの競技中の助言(指導)は、審判長による警告(イエローカード)及び除外(レッドカード)の対象となる。競技中の助言(指導)は、コーチ席又は競技場内のスタンドからのみおこなうことができる。

7 抗議について

競技の結果または競技進行中に起きた競技者の行為に関する抗議をおこなう場合は、その種目の競技結果がアナウンスにより正式発表されてから30分以内にチームの公式な代表者が競技者インフォメーション(TIC)に申し出ること。なお、次のラウンドがおこなわれる競技についてはその種目の競技結果の正式発表から15分以内に申し出ること。

8 第49回ジュニアオリンピック陸上競技大会の東京代表について

- ① 参加標準記録が設定されている種目について

- 1) 2018年4月1日から2018年9月1日の間に、日本陸上競技連盟指定の参加標準記録に到達した者がいる種目

→2018年4月1日から2018年9月1日までに参加標準記録に到達したすべての者を選考します。

※但し、A区分において高校生の突破者がいても、中学生の突破者がいない場合は今大会の優勝者を選考します。

- 2) 2018年4月1日から2018年9月1日の間に、日本陸上競技連盟指定の参加標準記録に到達した者がいない種目

→本競技会の優勝者を選考します(9月2日以降に新たに参加標準記録を突破した競技者が出たとしても、その者は選考しません)。

- ② 参加標準記録を設けない下記種目については本競技会の優勝者を選考します。

男女・ABC共通ジャベリックスロー

- ③ リレーについては、東京代表として選抜チーム1チームを編成します。

- ④ 標準記録(公認記録)は公認競技会で到達したものに限りです。

- ⑤ 他道府県のジュニアオリンピック最終選考会に出場した競技者は選考しません。

*ジュニアオリンピック陸上競技大会の参加標準記録は、日本陸上競技連盟ホームページ・大会情報のジュニアオリンピック陸上競技大会要項を参照してください。

※以下の競技者については、ジュニアオリンピック陸上競技大会参加の意思確認等をおこなうので、引率者とともに各自の競技終了後、大会本部内「選考室」に来ること。

- 1) 事前及び本競技会においてジュニアオリンピック参加標準記録に到達している者。
- 2) 本競技会において優勝した者。

9 その他

- ① 競技者、競技役員及び大会総務から許可を受けた者以外の競技区域への立ち入りは、競技運営に支障をきたす恐れがあるため禁止する。
- ② 申込み後の種目の変更は認めない。
- ③ スタンドでの盗難・置き引きには各自が十分に注意すること。主催者は一切の責任を負わない。
- ④ 傷害・紛失・その他の事故やトラブルについて、応急処置を除き主催者は一切の責任を負わない。
- ⑤ 開場時刻は第1日（上柚木競技場）・第2日（夢の島競技場）ともに8時00分とし、入場口は100mスタート後方ゲートとする。なお、場所取り等に関して主催者は関知せず、トラブル等が起こった場合にも一切の責任を負わない。
- ⑥ 各競技実施場所への入場は必ず競技者系の誘導に従うこと。
- ⑦ 場内における練習は、すべて競技役員の指示に従うこと。
- ⑧ 本部前は通行禁止とする。
- ⑨ 更衣室は使用禁止とする。各自更衣を済ませてくること。
- ⑩ 各自が出したゴミは必ず各自で持ち帰ること。
- ⑪ 競技場内の整備に努め、帰るときは自席周辺の清掃をおこなうこと。
- ⑫ 届けられた拾得物については、競技者インフォメーション（T I C）にて競技会終了時まで保管する。
- ⑬ その他不明な点は競技者インフォメーション（T I C）に問い合わせること。

競技会コード	18	13	0005
競技場コード	132080	(第1日)	
	132070	(第2日)	